



平成 26 年 5 月 8 日

各 位

会 社 名 日本光電工業株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長執行役員 鈴木 文雄
(コード番号 6849 東証第一部)
問 合 せ 先 経営企画室長 瀬尾 卓史
(TEL. 03-5996-8003)

技術開発部門の移転・集約および総合技術開発センタ建設のお知らせ

当社は、この度、埼玉県所沢市に技術開発部門を移転・集約するとともに、総合技術開発センタを建設することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 目的

当社は、2020 年に向けた長期ビジョン「The CHANGE 2020 – The Global Leader of Medical Solutions –」の数値目標として、2020 年 3 月期売上高 2,000 億円以上、営業利益 250 億円以上、海外売上高比率 35%以上を目指しています。長期ビジョンの実現に向けて、中期経営計画「Strong Growth 2017」(2013～2016 年度)では国内事業の持続的成長および海外での飛躍的成長に向けた取り組みを推進しています。また、知的生産性と開発効率の向上を図るため、本社開発環境を整備する計画であり、本件はその一環です。

現在、技術開発部門は主として西落合事業所(東京都新宿区)にありますが、老朽化が進んでおり、技術開発人員の増加とともに手狭となっていました。また、技術開発部門の一部および技術関連部門は、東中野事業所(東京都中野区)、鶴ヶ島事業所・川本事業所(埼玉県)に分散しており、非効率となっていました。

この度、埼玉県所沢駅前に建設する総合技術開発センタとその近隣の西武第二ビルに、技術開発部門および関連部門を集約して効率化を図るとともに、電波暗室等の試験設備の機能を設け、新製品開発のスピードアップと競争力の一層の強化を目指します。

2. 移転・集約先の概要

① 総合技術開発センタ

所在地 : 埼玉県所沢市くすのき台 1-1

着工(予定) : 2014 年 12 月

完成および移転時期 : 2016 年 春

延床面積 : 約 15,800 m² 地上 10 階建て

総投資額 : 約 70 億円

移転部門（予定）：生体計測機器、生体情報モニタ、治療機器、検体検査装置などの技術開発
部門

＜総合技術開発センタ外観イメージ＞



② 西武第二ビル（一部を賃借）

所在地：埼玉県所沢市くすのき台 1-11-2

移転時期：2016 年 春

移転部門（予定）：デザイン部門など技術関連部門

3. 当社業績に与える影響

本件が 2015 年 3 月期の連結業績に与える影響は軽微です。また、2017 年 3 月期において移転費用等が発生します。

4. その他

- ・定款上の本店所在地（東京都新宿区）は変更ありません。
- ・西落合事業所は、現在、2 号館、3 号館など複数のビルに分散しています。一部は職場棟として継続利用しますが、その他のビルについては解体・駐車場利用を含め活用方法を検討します。
- ・本社管理部門は従来通り東中野事業所となります。

以 上